



第 1251 回例会報告

【12月は家族月間】

平成 23 年 12 月 15 日(木) 晴れ

会長挨拶

会長 三村昌暉

例会の会長挨拶について

本日は、後ほど年次総会を行います。次年度の役員及び理事が決定する大切な総会です。慎重審議宜しくお願い致します。

さて、今期の例会開催数は46回の予定です。つまり46回の会長挨拶を考えなければなりません。今日で22回の例会が終了いたしましたので、まだ半分も残っております。当初予想していたよりも大変であります。例会が木曜日ですから、例会前の日曜日あたりの深夜、次回例会の会長挨拶を考え始めます。資料を調べたりして、例会前日の夜に原稿が完成。例会が終了すると、暇を見つけて原稿の訂正をして、2～3日の間にすてっぷカサイさんへウィークリー原稿としてメールで送付。この繰り返しです。

結構苦勞して作っているつもりですが、はたして会員の皆さん方はどのように感じておられるでしょうか。私自身も歴代会長さんのお話を数知れずお拝聴してまいりましたが、そうそう記憶に残っているかと聞かれれば、えらそうなことは言えません。が、鮮明に覚えているお話も幾つかあります。探求の結果自分の考えをきちんと伝えようとする熱と、本音で自分の気持ちを伝えようとする姿勢のどちらかを感じ取った場合、記憶に残るのではないかと思います。その点、私の場合まだまだ未熟で忸怩たる思いであります。あと20数回のうちに、今日の会長挨拶は良かったと思っただけのよう研鑽を深めたいと思います。

◇幹事報告◇

【報告事項】

本日、第7回理事会が行われました。

①2012年1月の例会日程

- /05 諏訪大社参拝・下諏訪町長新春卓話
- /12 岡谷市長新春卓話

/19 諏訪市長新春卓話

/26 ローター情報/諏訪グループガバナー補佐・諏訪 RC による IM の PR

02/02 会員卓話

②年次総会が行われました。

蒲地会長以外から、次年度役員および理事の発表がありました。よろしく願い致します。

③武居章彦さん(有)ぎん月・専務が1/1付けにて入会予定になりました。1/5に入会式を行います。

④植松友一会員が12/22付けにて退会されます。長い間ご苦勞様でした。

【連絡事項】

12/22 は夜間クリスマス例会 12/29 は休会 新年 1/05 は諏訪大社参拝のために 11:20 秋宮集合です。お間違えのないようご注意下さい。

【受領文書】

ウィークリー=諏訪 RC

2月12日は当クラブの創立記念日であります。チャーターメンバーをはじめ会員の皆さん、今年は特に、未曾有の大震災があり、会場の変更がありなど…それぞれに思いをはせて見て下さい。

■ニコニコBOX

24 名	26,000 円
累計	630,000 円
目標額	130 万円
達成率	48.4%

■今週のことば

おかげさまで今回のセブ島支援事業は成功裡に終えることができました。ご協力ありがとうございました

溝口幸二

■出席報告

会員数	33 名
出席対象	33 名
出席者数	27 名
出席率	81.8%
前回修正	81.8%

■ 次回のプログラム

1月5日

諏訪大社参拝

11:20 分集合

下諏訪町長新春卓話





次年度役員の方皆さん

2011-2012 年度年次総会



本年度年次総会が開催されました。
 蒲池整志会長エレクトより、次年度理事役員が発表され満場一致で可決されました。
 ご活躍をご期待申し上げます。

第 1251 回例会

27期第1回セブ訪問事業報告

国際奉仕委員会 溝口幸二

本日の例会は、先日セブ島を訪問し鍵盤ハーモニカのプレゼントと奏法指導を行ってきた国際奉仕委員会の報告です。

『セブ島の子供達に音楽学習を!!』これが今期から始まった、諏訪湖RC 国際奉仕委員会の国際奉仕事業です。下諏訪中学校の生徒の家庭や、諏訪一円の住民から寄贈された鍵盤ハーモニカ61台を持って、12月2日から7日までフィリピン・セブ島を訪問しました。今回は諏訪湖RC のメンバーは5人(赤羽、長崎、西澤、渡辺、溝口)そして下中の林先生夫妻と小二のみつき君の6人が参加しました。幸い大量に持ち込んだ楽器類に対して、懸念していた税関のチェックはありませんでした。

3日土曜日の午前中、ホテルのロビーでグァダルーペRCの会長マリアさん他2人と、マッチング・グラントで建設した15基の井戸の定期検査について話し合いをしました。前年度確約したにもかかわらず、調査報告は現在までされておらず、会長から、何箇所かの井戸の写真が提示され、『みんな、問題なく使用されている』と云う発言でした。6月訪問時にすべての井戸の調査報告をよこすという約束が、いまだ果たされていないこと、来年3月までに調査報告が無いと、メンテナンスや修理などの費用も計上できないことを伝え、マリア会長はそうようにすることを約束しました。鍵盤ハーモニカについては、セブ島の小学校で試みたいので、50台ほど提供して貰えないか?ということでしたが、我々の作った計画書を良く検討して欲しいこと、そして今回の公立マクタン小学校を対象にした我々のプロジェクトに参加して、将来の協働事業の可能性を考えて欲しいことを伝えました。

第28期 2012~2013年度 役員及び理事予定者

役員	理事	会長		蒲地 整志
役員	理事	直前会長		三村 昌暉
役員	理事	会長ノミニー (会長エレクト)		平山 隆勇
役員	理事	副会長・委員長	クラブ奉仕委員会	吉澤 邦雄
役員	理事	幹事		河西 達雄
役員	理事	会計		小松 孝弘
役員	理事	会場監督 (SAA)		高林 一紀
	理事	委員長	職業奉仕委員会	御子柴文夫
	理事	委員長	社会奉仕委員会	海老原十三
	理事	委員長	国際奉仕委員会	渡邊 芳紀
	理事	委員長	新世代奉仕委員会	太田 淳也
	理事	委員長	クラブ会報・雑誌・広報委員会	林 洋三
		副幹事・副SAA	役員会・理事会出席義務	原 昭一



その日の午後と翌日は、61台の鍵盤ハーモニカと2台の木琴のケースのクリーニングを行ないました。西澤工業セブ工場のマネージャー、ペリーさん、ウイナさん、アラセリさんが手伝うというより、彼女らが先に立って、この手間のかかる作業をやってくれました。いつもながら彼女らの協力には感謝しています。長崎さんが青春時代奏でていた、エレクトーンも届いていて、これの調整は、西澤工業の顧問弁護士兼歌手のダニロ氏が、西澤さんのリコーダーに合せてやってくれました。このエレクトーンはマクタン小学校のマドンナ、英語兼音楽教師のルビリン先生が、誰かをしのびつつ弾く事でしょう。

5日(月)は午前8時から、マクタン小学校の校長室で楽器の贈呈式の後、林先生がプルタルコ校長以下9人の先生に鍵盤ハーモニカの演奏指導をしました。午前中かかって、何とかドレミからジングルベル、キラキラ星を演奏出来るようになりました。この先生を対象にした指導が、生徒の演奏指導の時に大いに役立ちました。午後は4年生のクラスを指導することになりました。校長室で一人ひとりの生徒に、鍵盤ハーモニカを手渡しましたが、受け取る時の子供達の嬉しそうな顔がとても印象的でした。ところが、収納箱にある楽器全部渡しても、あと数人分足りないのです。形式が古く、当座使う予定の予定でなかった楽器を使って、やっと間に合わせました。よく考えたら、先生たちが使った10台が戻っていませんでした。それにしてもクラス51人と云うのは、日本では考えられない人数です。鍵盤にシールを貼ることから始め、2時間かかってキラキラ星、ジングルベルが演奏出来るようになりました。連続2時間、途中休憩無しで練習する子供達の熱心さには、驚くやら、感心するやら。指導する林先生、それを助ける、西澤工業のセブ工場マネージャーのペリーさんはさぞ大変だったろうと思います。午前中練習した先生たちも、旨く演奏できない子供を、一人ひとり教えていました。

6日は、5年生クラスの演奏指導が行なわれましたが、さすが一年歳上なだけあって上達が早く、さらに1曲ハッピーバースディ・トゥユーを演奏出来るようになります。

した。狭い教室で、50人以上の生徒が奏でる鍵盤ハーモニカは、巧拙はさておき、実に迫力がありました。上達した時が楽しみです。授業が終わり、長崎さんの挨拶の後、生徒みんなで『有難う』の合唱、聞いていて胸が熱くなりました。マクタン小学校の先生達はこれから全校で、この楽器を使った音楽学習を続けることを約束してくれました。2800人以上在籍するこの小学校に音楽の授業を定着させるには、少なくとも300台の鍵盤ハーモニカが必要です。

これからも皆さんの知恵と力をお借りして、鍵盤ハーモニカの収集に当たらなければなりません。そして来年5月、今期第2回のセブ訪問に、一人でも多くのメンバーが参加してくれることを期待し、また近い将来この事業が、日本とフィリピンの子供達の交流にまで、発展してゆければと願っています。

訪問時の様子を示す画像とムービーはホームページに1月10日ころには記載しますので、併せてそちらもご覧ください。